



推進員制度について

平成31年4月25日

福岡県 環境部 環境保全課
地球温暖化対策係 佛石 圭介



次 第

1. 推進員制度について
2. 地球温暖化対策とは
3. 福岡県の地球温暖化対策
(福岡県地球温暖化対策実行計画)
4. 福岡県の地球温暖化対策(家庭編)



1. 推進員制度について

福岡県地球温暖化防止活動推進員



根拠法令等

●地球温暖化対策の推進に関する法律第37条

【参考】地球温暖化対策の推進に関する法律第37条

(地球温暖化防止活動推進員)

第37条 都道府県知事及び指定都市等の長(以下「都道府県知事等」という。)は、地域における地球温暖化の現状及び地球温暖化対策に関する知識の普及並びに地球温暖化対策の推進を図るための活動の推進に熱意と識見を有する者のうちから、地球温暖化防止活動推進員を委嘱することができる。

2 地球温暖化防止活動推進員は、次に掲げる活動を行う。

- 一 地球温暖化の現状及び地球温暖化対策の重要性について住民の理解を深めること。
- 二 住民に対し、その求めに応じ日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等のための措置について調査を行い、当該調査に基づく指導及び助言をすること。
- 三 地球温暖化対策の推進を図るための活動を行う住民に対し、当該活動に関する情報の提供その他の協力をすること。
- 四 温室効果ガスの排出の抑制等のために国又は地方公共団体が行う施策に必要な協力をすること。

委嘱方法等

- 地球温暖化に関する知識や見識と、これまでの地域の活動などを考慮し、市町村長が推薦した者の中から、県知事が委嘱
- 今期は、福岡県全体で93名の推進員を委嘱

任期

- 2年間(2019年4月25日～2021年3月31日まで)

推進員の活動内容

推進員の皆様に取り組んでいただきたいこと

- 「ふくおかエコライフ応援book」や「ふくおかエコライフ応援サイト」を参考に自ら、温暖化対策を実践
- 地元会合等で地球温暖化対策の普及・啓発
- 地域住民からの相談対応
- 市町村、各保健福祉環境事務所が行うイベントへの協力
- 「推進員地域連絡会」へ出席
- 活動報告書の提出(毎年度末)



● 環境家計簿などの普及啓発



● 環境学習会、環境イベントなど



● 暮らしの温暖化診断



推進員の活動内容

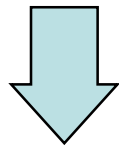
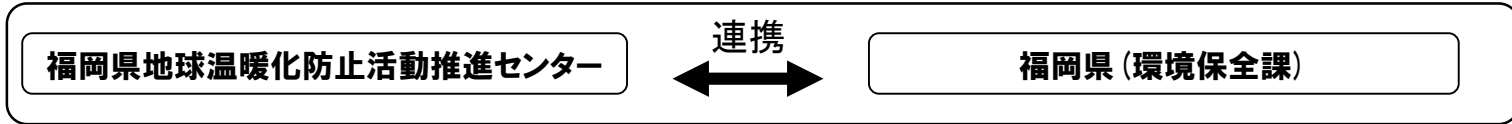
■ 推進員の活動に対する県の支援

- 年間活動費として年額2,000円(通信連絡費相当)を支給
- 研修会(意見交換会)を開催
- 研修会に出席するための旅費を支給
- 地域での活動中の万一の事故等に備え、傷害保険へ加入
- 地域での普及啓発に使用するための資料を提供

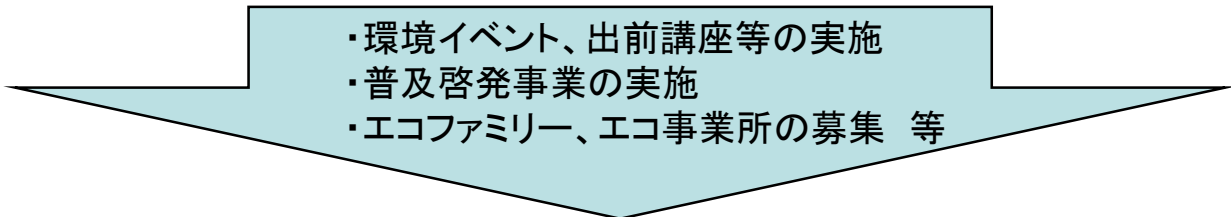
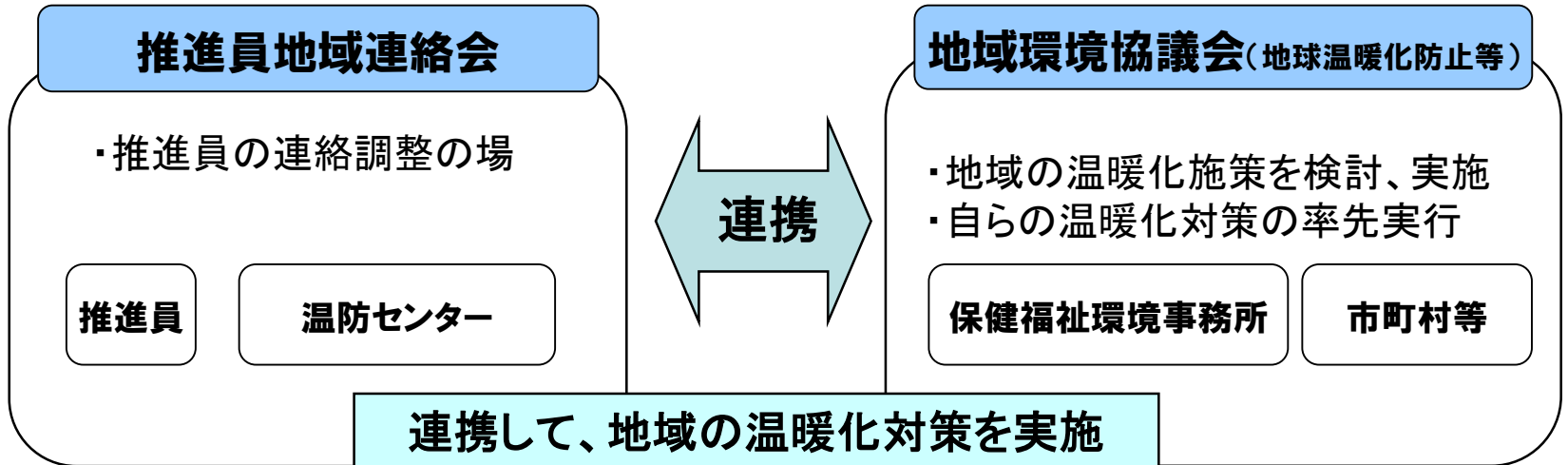
※地球温暖化防止活動推進センターでも、研修会の開催や地域での普及活動に必要な教材等の貸出等を行います。



地球温暖化対策推進体制



- ・研修会の実施
- ・活動支援(保険への加入等)
- ・冊子、パネル、着ぐるみ等、啓発資材の提供
- ・温暖化防止に係る情報提供 等



一般県民(家庭:エコファミリー、事業所:エコ事業所 等)

市町村と推進員の連携事例（１）



北九州市	<ul style="list-style-type: none">• 北九州市内の推進員（１１名）と北九州市温暖化対策課で、平成２６年度より意見交換会を実施。• 北九州市の事業に対する提案や環境モデル都市行動計画についての意見交換が行われている。
大牟田市	<ul style="list-style-type: none">• 地球温暖化防止活動推進員と大牟田市、県、福岡県地球温暖化防止活動推進センターが連携して、大牟田市内の駅前及びショッピングセンター内で、夏の省エネ節電や大牟田市グリーンカーテンコンテストへの応募を呼びかけ（啓発グッズも配布）。• 啓発にあたっては、地元大牟田市の推進員だけでなく、大川市やみやま市、筑後市、八女市といった近隣自治体の推進員も協力し、相互の交流を図っている。
宗像市	<ul style="list-style-type: none">• 宗像市の依頼を受け、「むなかた環境フェスタ」の運営会議に推進員が参加。• イベント当日も環境パネル展示、パネルクイズ（４１３名）を実施。



市町村と推進員の連携事例（２）

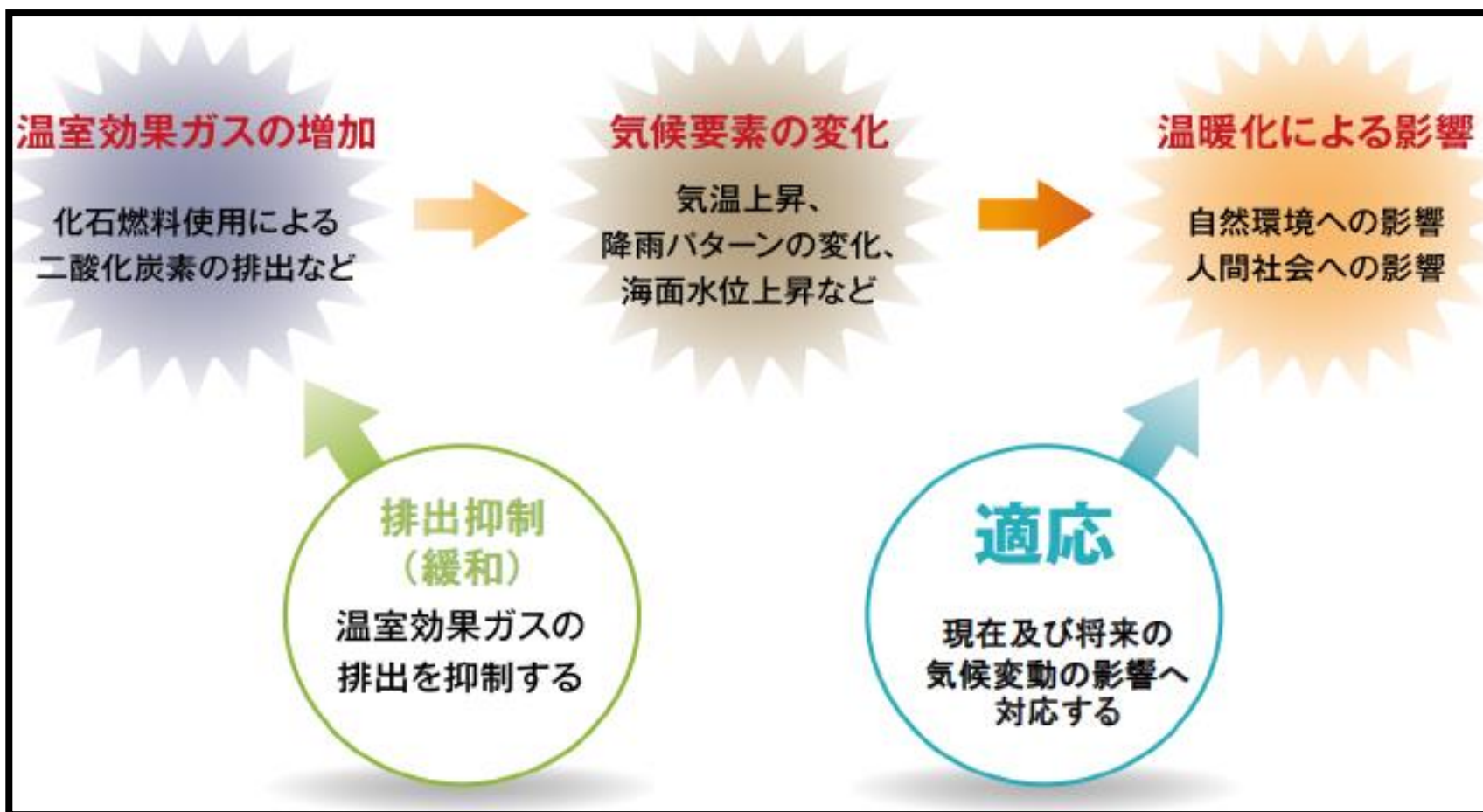
<p>古賀市</p>	<ul style="list-style-type: none"> 古賀市環境課が推進している「グリーンカーテンの匠事業」と協働し、古賀市社会福祉センターで地球温暖化対策講座や省エネ・節電講座を継続して実施。 古賀市主催の「うちエコ診断会」が実施され、診断士資格をもつ推進員が診断を行っている。（平成26年度には市長・副市長も診断を受診）
<p>春日市</p>	<ul style="list-style-type: none"> 普段の生活の中で取り組めるものをテーマに物作りを通して環境に関心をもってもらう「うちエコ生活講座」において、ソーラークッカーによるエコクッキング教室を実施。 その他にも、市が開催する環境講座において推進員が講師として活躍している。
<p>苅田町</p>	<ul style="list-style-type: none"> 苅田町環境課と推進員がエコ出前講座で連携をとっており、主に小学校でエコ出前講座を実施。 講座開催にあたっては、推進員だけに任せるのではなく、町が資材の搬入や設営を行うなどうまく役割分担を図っている。（年5～6回実施）



2. 地球温暖化対策とは



温室効果ガス排出の抑制（緩和）と 気候変動の影響への適応



出典:「温暖化から日本を守る 適応への挑戦2012」(環境省)

国内における気候変動の影響

米・果樹

米が白濁するなど品質の低下が頻発。

図: 水稲の白未熟粒 (写真提供: 農林水産省)

・水稲の登熟期(出穂・開花から収穫までの期間)の日平均気温が27℃を上回ると玄米の全部又は一部が乳白化したり、粒が細くなる「白未熟粒」が多発。
・特に、登熟期の平均気温が上昇傾向にある九州地方等で深刻化。

図: みかんの浮皮症 (写真提供: 農林水産省)

成熟後の高温・多雨により、果皮と果肉が分離する。(品質・貯蔵性の低下)

異常気象・災害

図: 洪水被害の事例 (写真提供: 国土交通省中部地方整備局)

日降水量200ミリ以上の大雨の発生日数が増加傾向

[51地点平均] 日降水量200ミリ以上の日数

トレンド: 0.04 日/100年

(出典: 気候変動監視レポート2013 (気象庁))

熱中症・感染症

2013年夏、20都市・地区計で15,189人の熱中症患者が救急車で病院に運ばれた。(国立環境研究所 熱中症患者速報より)

16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0

2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 (速報)

生態系

サンゴの白化・ニホンジカの生息域拡大

図: サンゴの白化 (写真提供: 環境省)

(写真提供: 中静透)

農山村の過疎化や狩猟人口の減少等に加え、積雪の減少も一因と考えられる。

デンング熱の媒介生物であるヒトスジシマカの分布北上

図: ヒトスジシマカ (写真提供: 国立感染症研究所 昆虫医科学部)

熱中症・感染症

2013年夏、20都市・地区計で15,189人の熱中症患者が救急車で病院に運ばれた。(国立環境研究所 熱中症患者速報より)

気候変動の影響への適応計画(予測される影響と施策例)



	分野	予測される気候変動の影響	適応の基本的な対策例
1	農林水産業	一等米比率の低下	高温耐性品種の開発
2	水環境・水資源	無降水日数の増加	雨水・再生水の利用
3	自然生態系	シカやイノシシの増加	個体群の管理
4	自然災害・沿岸域	大雨や短時間強雨の発生頻度の増加	ハザードマップの作成
5	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症の危険増大 ・感染症を媒介する節足動物の分布域の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・気象情報の提供や注意喚起 ・感染症の媒介蚊の駆除・注意喚起
6	産業・経済活動	災害時の観光客の安全確保	災害時に宿泊施設を避難所として活用
7	国民生活・都市生活	短時間強雨や濁水頻度の増加等によるインフラ・ライフラインへの影響	地下鉄駅等の浸水対策



3. 福岡県の地球温暖化対策

(福岡県地球温暖化対策実行計画)



福岡県地球温暖化対策実行計画(2017. 3月)

【福岡県地球温暖化対策実行計画の概要】

(1) 策定年次	2017 (平成29) 年3月
(2) 計画期間	2017 (平成29) 年度から2030 (平成42) 年度
(3) 目標年度	2030 (平成42) 年度
(4) 基準年度	2013 (平成25) 年度
(5) 数値目標	<p><温室効果ガス排出量の削減目標> 2030 (平成42) 年度における福岡県の温室効果ガス排出量を2013 (平成25) 年度比26%削減する。</p> <p><各部門の削減目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭 : 世帯当たりのCO₂排出量を41%削減 <small>(エネルギー消費量削減の目安: 20%削減)</small> ・ 事業者 : 床面積当たりのCO₂排出量を44%削減 <small>(エネルギー消費量削減の目安: 22%削減)</small> ・ 自動車 : 1台当たりのCO₂排出量を24%削減



福岡県地球温暖化対策実行計画(2017. 3月)

2030(平成42)年度における福岡県の温室効果ガス排出量を
2013(平成25)年度比**26%削減**する。

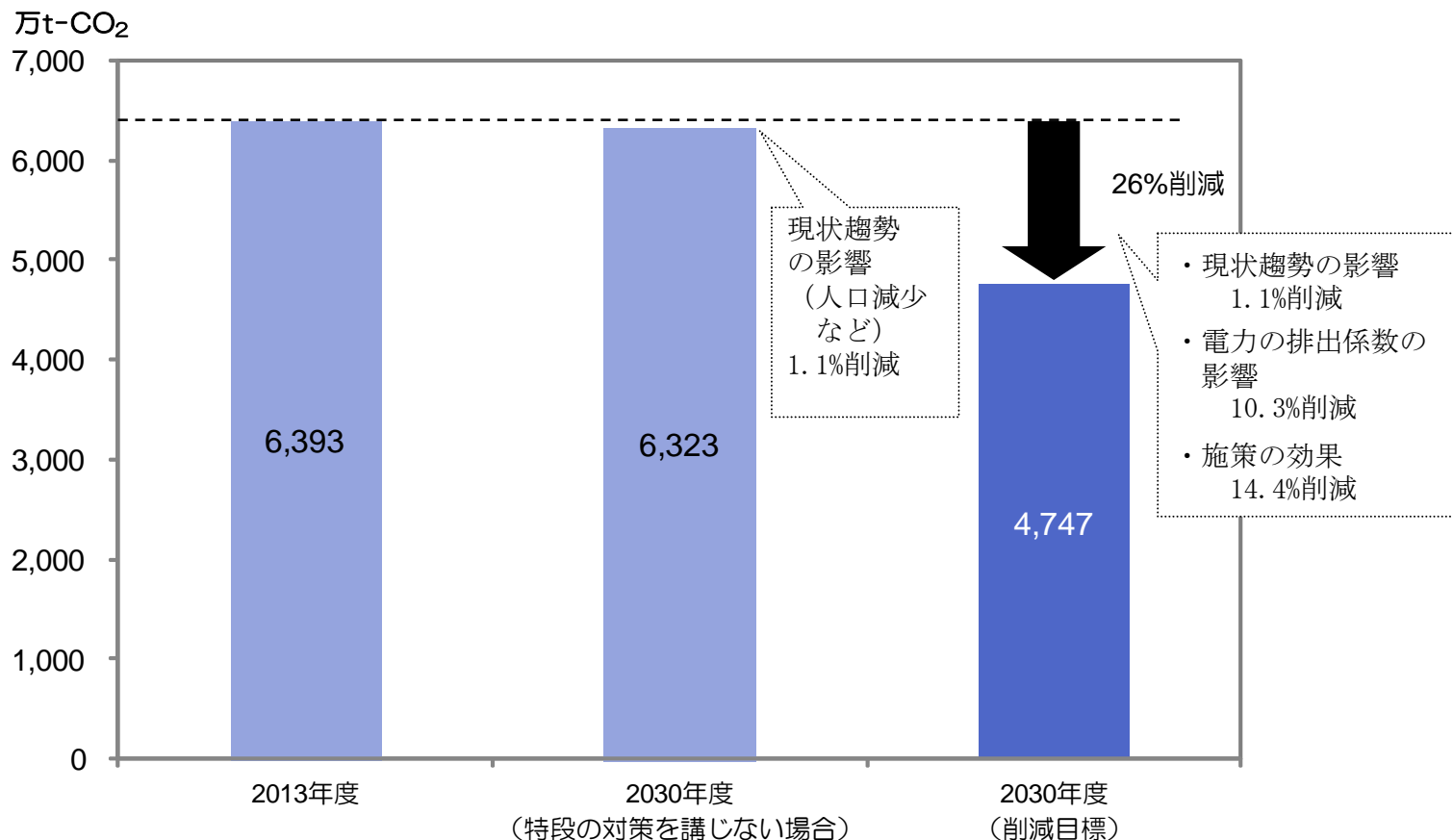


図 2030年度における温室効果ガス削減目標

※温室効果ガス排出量は、
計画策定時の値



福岡県地球温暖化対策実行計画(2017. 3月)

家庭

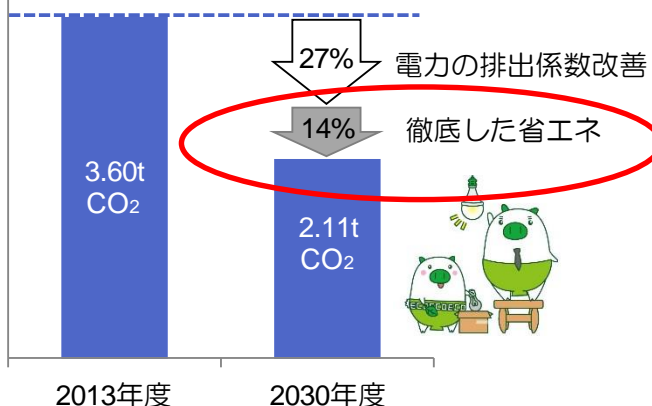


図 家庭(世帯当たり)のCO2排出量
※CO2排出量は、計画策定時の値

県民の徹底した省エネにより、
14%分の削減が必要

2030(平成42)年度において、2013(平成25)年度比

- 1世帯当たりの二酸化炭素排出量を41%削減
- マイカー1台当たりの二酸化炭素排出量を24%削減

事業者

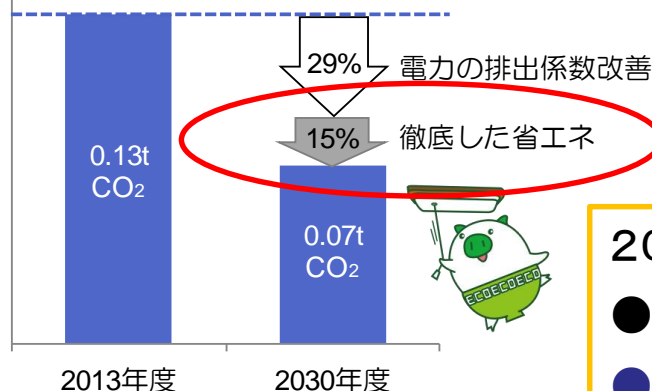


図 事業者(床面積当たり)のCO2排出量
※CO2排出量は、計画策定時の値

事業者の徹底した省エネにより、
15%分の削減が必要

2030(平成42)年度において、2013(平成25)年度比

- 事業所の床面積当たりの二酸化炭素排出量を44%削減
- 使用自動車1台当たりの二酸化炭素排出量を24%削減



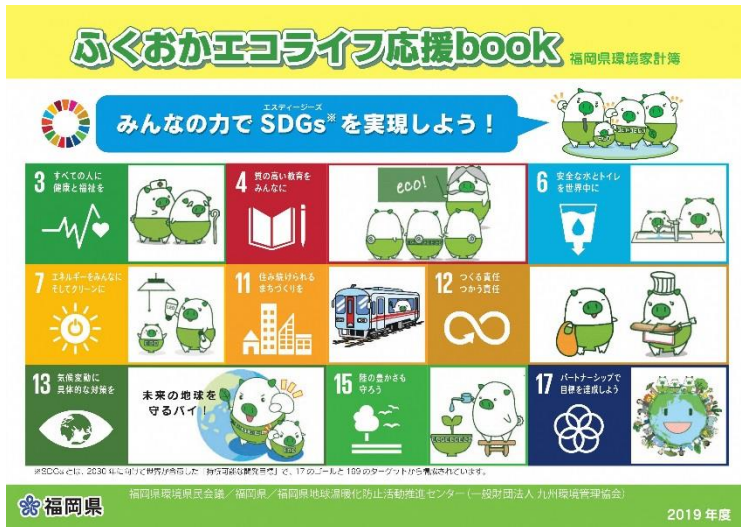
4. 福岡県の地球温暖化対策

(家庭編)

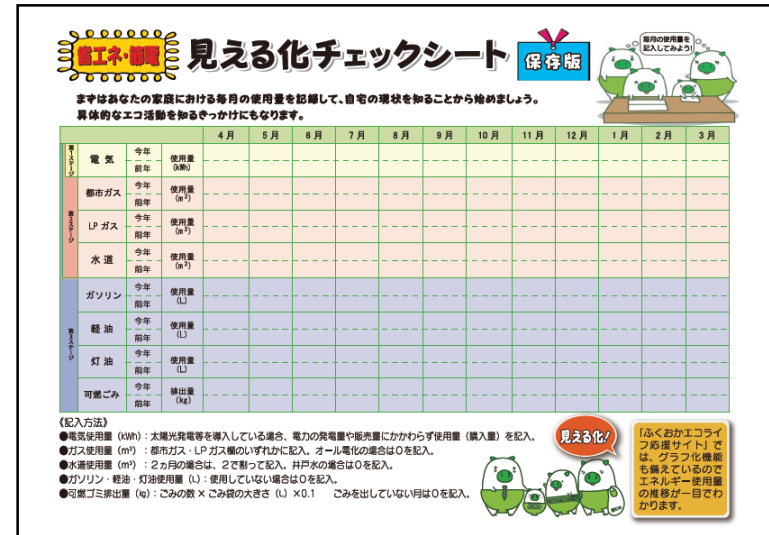


ふくおかエコライフ応援book

【表紙】



- A4サイズ、オールカラーです。
- 電気使用量などを記入できるチェックシートがついています。
- エネルギー別の具体的な削減手法等の情報を掲載しています。
- 各保健福祉環境事務所、各市町村環境担当課窓口で配布しています。





ふくおかエコライフ応援サイト

福岡県の地球温暖化対策のポータルサイト 「ふくおかエコライフ応援サイト」



パソコンや携帯電話で、いつでも、
どこでも温暖化防止に取り組めます。

<https://www.ecofukuoka.jp>

ふくおかエコライフ応援サイトでは、 こんなことができます！



その1 エコアドバイス

温暖化防止のためには
何をしたらいいの？
手軽に取り組める省エネ
の方法が知りたいんだけ
ど…。

エコアドバイス

▶ 電気 ガス 水道 自動車 灯油 ゴミ その他

- 【エコアドバイスは随時更新します！あなたの投稿もお待ちしております。】
- 冷蔵庫を壁から適切な間隔で設置する。
- 冷蔵庫にものを詰め込み過ぎない。
- 太陽光発電を新規に設置する。
- 1日1時間パソコン利用を減らす。

一覧を見る

そんな疑問に答えるための、分かりやすくお得な省エネ
情報が満載です。

その2 電気使用量等をグラフ化

電気使用量などを入力すると、
データを自動でグラフ化します！

去年や前月と比べて、使い過ぎて
いないか、簡単に比較できます。



その3 ランキング

2009年6月分 ランキング

井戸 康子さんの順位

上級 第3位

初級 (初年度)	中級 (初年度)	上級 (初年度)
1 あいる	1 あき	1 つくね
2 うし	2 えめ	2 ウォーリー
3 アダム	3 エンジェル	3 井戸 康子
4 飛鳥	4 フローラ	4 うさぎ
5 チェリー	5 さくら	5 いちご
6 トマト	6 電巻	6 グローバー
7 アンズ	7 ラッキー	7 ロンリー
8 ビック	8 スマイル	8 ええ
9 プリプリ	9 さとみ	9 しーとん
10 のひり	10 たかお	10 ちから

取り組み結果をもとに、
県内トップ10の世帯を
表示。
目指せ！知事表彰！



エコファミリー応援事業

現在、県内で約**27,000**世帯が参加しています！！

■エコファミリーとは

「ふくおかエコライフ応援book」(福岡県環境家計簿)または「ふくおかエコライフ応援サイト」を活用し、電気やガス、水道使用量の節減など、省エネルギー・省資源に取り組んでいただく家庭

■申込方法（次のいずれかの方法で）

- ① 申込書を県、市町村環境課窓口提出
(FAX、メール、郵送)
- ② 「ふくおかエコライフ応援サイト」から入力

福岡県
未来の地球を守るバイ！
エコファミリー大募集！

エコファミリーに参加・報告すると

<p>特典 1 応援パスポート</p> <p>参加申込すると… 協賛店で割引特等が受けられる 応援パスポートがもらえます！ ※ご登録された住所に郵送で届きます。</p> <p>協賛企業</p>	<p>特典 2 エコチケット</p> <p>CO₂削減に役立つ取組（表裏参照）をすると… 取組に応じたエコチケット 最大6,000円分があたります！ ※エコチケットとは、協賛店での買い物に 利用できる補助金が発行される金券です。</p> <p>協賛企業賞</p>	<p>特典 3 協賛企業賞</p> <p>半年(4～9月及び10～3月) ごとに電気や水道使用量などの 取組結果を報告すると、さら に抽選で協賛企業賞があたり ます！</p>
<p>協賛企業</p> <p>※下記の情報は平成30年5月18日現在です。最新情報はHPにてご確認ください。</p> <p>エコチケットが利用できる店舗（アンダーラインの店舗は応援パスポートで割引特等が受けられます。）</p> <p>英ロウン、エコフープ生活協同組合、グリーンフープ生活協同組合ふくおか、うどん・そば味由（筑前市）、 炊風 Curry クルック（豊多区）、カサレ太川（大川市）、かね全亭本店（長瀬区）、金揚げ牧のうどん、キキヤス・カフェ（葉上町）、 環境うどんいししい（久留米市）、旬の味 神多の味 まいど（中央区）、ティールーム センガク（門司区）、 デリ＆ピッツァフェユくるん（大木町）、どんぐりレストラン（上里町）、 西蔵クラフトホテル（オールタイムイベント）グランカフェ、グランデキュイジーヌラ・カスカドウ、中国料理 桃林、日本料理 松風、 ソラリア高鉄ホテル（鉄板焼 漢美、レストラン＆ラウンジ トランスブルー）、 博多演劇レストランシップ マリエラ、福岡水産船業興業、ハーブレストラン エルブ・ド・プロヴァンス（久留米市）、 ひよっこ 筑後店（筑後市）、三宅牧場まきば（筑紫野市）、野菜とハーブを食べる！プリンセスビビ（門司区）、 レストラン＆バーブロッソ（中央区）、道の駅春香、道の駅しんよしとみ、道の駅たちばな、道の駅豊前あこしかり、道の駅むなかた、 親土蔵のフタタ・FUTATA THE FLAG TENJIN・SUIT SELECT・DIFFERENCE 各店、福岡トヨタ自動車店</p> <p>応援パスポートで割引特等が受けられる店舗（この他、上記アンダーラインの店舗でも同様に割引特等が受けられます。）</p> <p>インド料理 ニューサイン（福岡市）、廣宮名高運動公園、和牛焼肉 若橋（小倉北区）</p> <p>協賛企業賞を提供していただいた企業等</p> <p>協賛信用金庫、前ウエスト、花王グループカスタマーマーケティング課、九州労働金庫、KDDI ㈱、天然とんこつラーメン専門店一馬、 西日本鉄道㈱、福岡銀行、道の駅春香、道の駅たちばな</p>	<p>協賛企業賞</p> <p>上半期：平成30年10月31日 下半期：平成31年4月30日 (※1期1発表)</p>	

H31年度のエコファミリー応援事業



エコファミリーになると・・・

エコファミリー応援パスポート

- 協賛店舗で割引等の特典が受けられる「エコファミリー応援パスポート」を進呈



エコチケット

- 電気使用量を報告した世帯に、抽選でエコチケット（協賛店舗での買い物に利用できる金券）を進呈。
- 電気使用量の削減やLED照明の購入、省エネ家電への買い替えなど、CO2削減に資する取組をポイント化し、抽選で取組に応じたチケットを進呈する。



協賛企業賞

- 夏季・冬季の電気・ガス・水道等の使用量等を報告した世帯に、抽選で協賛企業賞（お食事券、買物券等）を進呈。

H31年度のエコファミリー応援事業



エコチケットがもらえる6つの取組

ポイントの対象となる取組み

取組内容	設定ポイント
電気使用量の報告・削減 (前年比)	報告すると500ポイント さらに1kWh削減につき4ポイント
LED照明の購入	200ポイント/個
省エネ家電への買替え ※テレビ、エアコン、冷蔵庫で省エネ性マークがついたもの	400ポイント/台
うちエコ診断の受診	500ポイント (年1回のみ)
グリーンカーテン等の設置	500ポイント (上期・下期各1回)
コンポストの設置	500ポイント (上期・下期各1回)

※1ポイント1円と換算し、夏季・冬季とも上限を6,000ポイントに設定

※100ポイント未満は切り捨て

エコファミリー取組結果の報告



事業内容

- 取組結果が優秀な世帯を表彰します。



平成30年エコファミリー・エコ事業所表彰式

受賞者の皆さんの取り組み紹介！

- こまめに電気を消す。
- 省エネ家電への買い替え。
- 使用しない電化製品のコンセントを抜いている。
- 公共施設で避暑(クールシェア)。
- クーラーは使用せず、扇風機等を使用する。



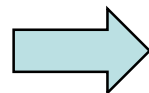
三世代まるごとエコ活動

- 県内の保育所・幼稚園の園児を対象に、年賀はがきや絵本をプレゼント。
- 年賀はがきに園児がメッセージを書いて祖父母等に送付。
- 更に、紙芝居等を使った出前講座(推進員など)を実施し、園児や保護者に省エネ・省資源などのエコ活動の必要性を啓発。



参加状況(平成30年度)

- 県内の保育園、幼稚園51件、3,042名の園児が参加！



祖父母等への啓発



皆様へのお願い

- **エコファミリーの登録をお願いします。**
- **地域の皆さんにエコファミリー事業を紹介してください。**
- **地域の環境イベントにご協力ください。**

皆様の知識、行動力を活かして、
地域の温暖化対策の推進をよろしくお願いします！

